

社会資本総合整備計画

あき た か た し こ う き ょ う げ す い ど う ぼ う さ い あ ん ぜん
安芸高田市公共下水道(防災・安全)

(第3回変更)

ひろしまけん あき た か た し
広島県 安芸高田市

平成31年1月

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

計画の名称	安芸高田市公共下水道（防災・安全）							重点計画の該当											
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）			交付対象	安芸高田市														
計画の目標	<p>老朽化した施設の事故の未然防止及びLCC（ライフサイクルコスト）の最小化を図るため長寿命化計画、ストックマネジメント計画を策定する。 向原浄化センターにおいて策定した長寿命化計画にあわせて、対策工事（耐水化対策を含む）を実施する。 向原浄化センターにおいて策定した耐震診断にあわせて、耐震対策工事を実施する。 新しい耐震対策指針に基づき管路の耐震診断を実施する。 災害時における下水道機能の継続復旧に備えるため「下水道BCP」の策定をおこなう。</p>																		
計画の成果目標（定量的指標）	<p>安芸高田市において、長寿命化計画、ストックマネジメント計画の策定率を0%（H27当初）から25%（H31末）に向上させる。 向原浄化センターの長寿命化対策工事の実施率を0%（H27当初）から75%に向上させる。 向原浄化センターの耐震対策工事の実施率を0%（H27当初）から75%に向上させる。 下水道施設の耐震対策指針等に基づき耐震診断を実施し、実施率を0%（H27当初）から100%に向上させる。 安芸高田市下水道事業のBCPについて詳細版の策定を行い、策定率を0%（H27当初）から100%に向上させる。</p>																		
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考												
				当初現況値	中間目標値	最終目標値													
				(H27当初)	(H29末)	(H31末)													
安芸高田市における長寿命化計画、ストックマネジメント計画策定率 長寿命化計画、ストックマネジメント計画の策定済の施設（件）／長寿命化計画、ストックマネジメント計画の策定の対象施設（件）				0%	25%	25%													
向原浄化センターにおける長寿命化対策工事実施率 長寿命化対策工事済の箇所（件）／長寿命化対策の対象箇所（件）				0%	25%	75%													
向原浄化センターにおける耐震対策工事実施率 耐震対策工事済の箇所（件）／耐震対策の対象箇所（件）				0%	25%	75%													
管路の耐震診断実施率 管路の耐震診断実施済の処理区（件）／管路の耐震診断の対象処理区（件）				0%	100%	100%													
下水道BCP策定率 下水道BCP策定済の件数（件）／下水道BCP策定必要件数（件）				0%	100%	100%													
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	499百万円 732百万円	A	487百万円 729百万円	B	0	C	3百万円	D	-	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.6% 0.4%							
交付対象事業																			
A 基幹事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H27	H28	H29	H30	H31				
A07-001	下水道	一般	安芸高田市	直接	-	汚水	改築	長寿命化支援事業（向原浄化センター）	長寿命化計画策定	安芸高田市						7		策定済	長寿命化計画
A07-002	下水道	一般	安芸高田市	直接	-	汚水	改築	長寿命化支援事業（向原浄化センター）	水処理施設（980m ³ /日）改築更新 他	安芸高田市						304 496		策定済	長寿命化計画
A07-003	下水道	一般	安芸高田市	直接	-	汚水	改築	長寿命化支援事業（向原浄化センター）	水処理棟耐震対策 他	安芸高田市						159 121		-	
A07-004	下水道	一般	安芸高田市	直接	-	汚水	改築	ストックマネジメント支援事業（甲田浄化センター）	機能診断	安芸高田市						46		未策定	ストックマネジメント計画
A07-005	下水道	一般	安芸高田市	直接	-	汚水	改築	安芸高田市下水道事業	管路耐震診断	安芸高田市						5		-	
A07-006	下水道	一般	安芸高田市	直接	-	汚水	改築	長寿命化支援事業（向原浄化センター）	耐水化対策 他	安芸高田市						100		-	
合計（基幹事業）																729			

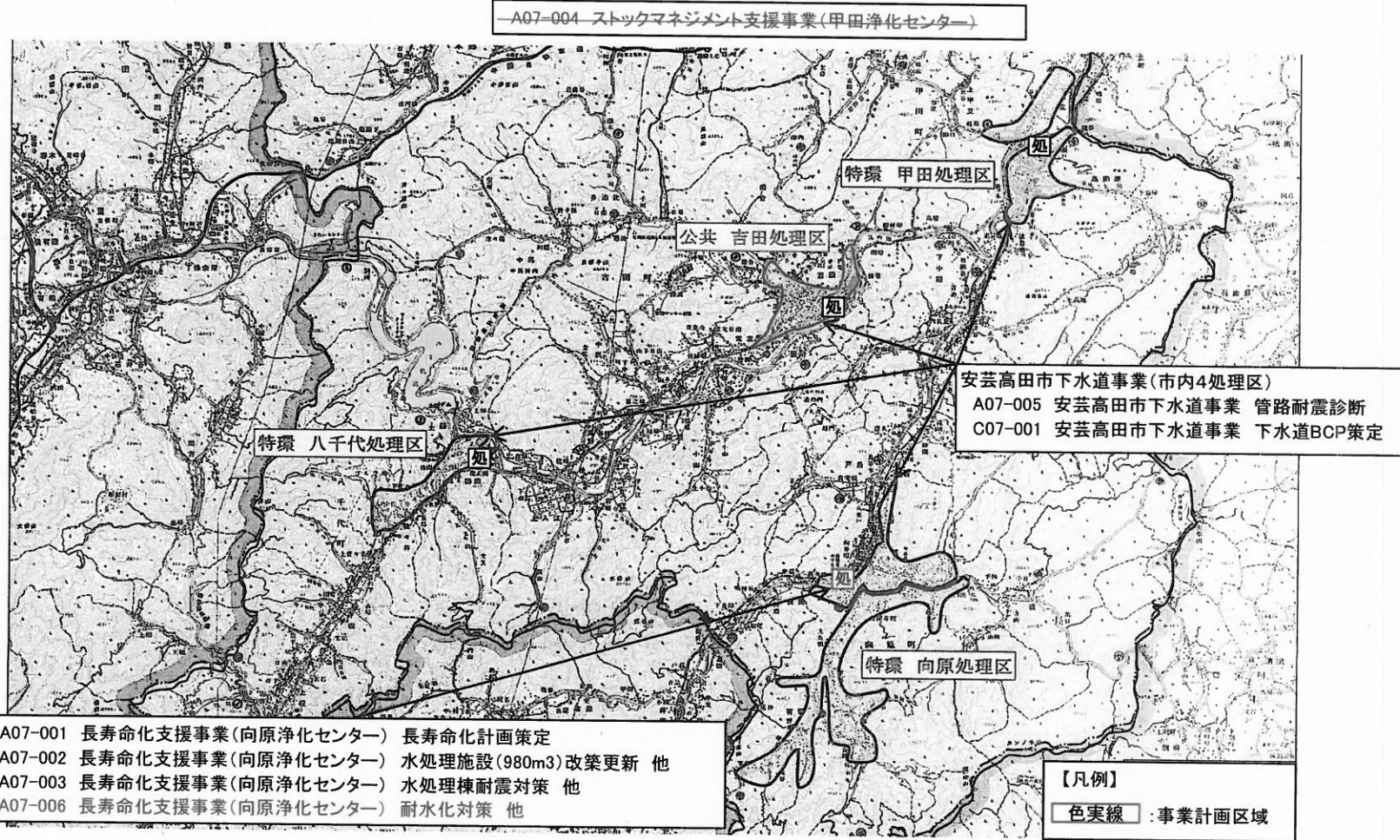
社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成31年 1月10日

計画の名称	安芸高田市公共下水道（防災・安全）						重点計画の該当									
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）			交付対象	安芸高田市											
計画の目標	<p>老朽化した施設の事故の未然防止及びLCC（ライフサイクルコスト）の最小化を図るため長寿命化計画、ストックストック計画を策定する。 向原浄化センターにおいて策定した長寿命化計画にあわせて、対策工事（耐水化対策を含む）を実施する。 向原浄化センターにおいて策定した耐震診断にあわせて、耐震対策工事を実施する。 新しい耐震対策指針に基づき管路の耐震診断を実施する。 災害時における下水道機能の継続復旧に備えるため「下水道BCP」の策定をおこなう。</p>															
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
C07-001	下水道	一般	安芸高田市	直接	-	-	安芸高田市下水道事業	下水道BCP策定	安芸高田市						3	
										合計（効果促進事業）					3	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C07-001	下水道BCPを策定することにより、災害時における下水道機能の継続復旧に備えることができる。															

参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	安芸高田市公共下水道 (防災・安全)		
計画の期間	平成27年度～平成31年度 (5年間)	交付対象	安芸高田市



交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	7	16	37		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	7	16	37		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	7	16	18		
翌年度繰越額 (f)	0	0	19		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0	0	0		
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					